

## 戦場体験者として政権憂慮

無職

(大阪府 94)

私は旧海軍の空母搭乗員で真珠湾攻撃やミッドウェー海戦に加わり、生き残った元兵士だ。戦争は二度とごめんだが、特定秘密保護法に続き安全保障法制を成立させた安倍政権は、戦前の暗黒社会を再び目指すかのように突っ走る。今夏の参院選に大勝すれば次は憲法改正。万一、国民がそれを許せば全ては終わりだ。

この選挙は政権の暴走を止める千載一遇のチャンスでもあるが、私のように考える有権者はどれほどいるだろう。毎度のことだが選挙前に「あめ玉」をばらまかれ怒りを忘れ、与党に投票する人が増えないか。私は深く心配する。いま自覚めなければならぬのに、国民は、特に若者は、あまり心配していないようだ。戦場体験者の私からすればすぐそこまで軍靴の音が聞こえている。火の粉が落ちてくる、つまり紛争が起きる直前のようにも思う。もっと政治に関心を持ち政治に関して高い判断力のある国民になろう。また戦争で息子が死に、親が泣くのを見たくないから。